

2023年5月17日

コスモ石油株式会社
日揮ホールディングス株式会社
株式会社レポインターナショナル
合同会社 SAFFAIRE SKY ENERGY

国内初となる国産 SAF の大規模生産実証設備の起工式を実施

コスモ石油株式会社（代表取締役社長：鈴木 康公、以下「コスモ石油」）、日揮ホールディングス株式会社（代表取締役会長 CEO：佐藤 雅之、以下「日揮 HD」）、株式会社レポインターナショナル（代表取締役：越川 哲也、以下「レポインターナショナル」）、合同会社 SAFFAIRE SKY ENERGY（代表者：秋鹿 正敬、以下「SAFFAIRE SKY ENERGY」）の4社は、国内初となる廃食用油を原料とした国産 SAF（Sustainable Aviation Fuel：持続可能な航空燃料）の大規模生産実証設備の建設工事を開始するにあたり、2023年5月16日にコスモ石油堺製油所で、起工式を実施したことをお知らせします。

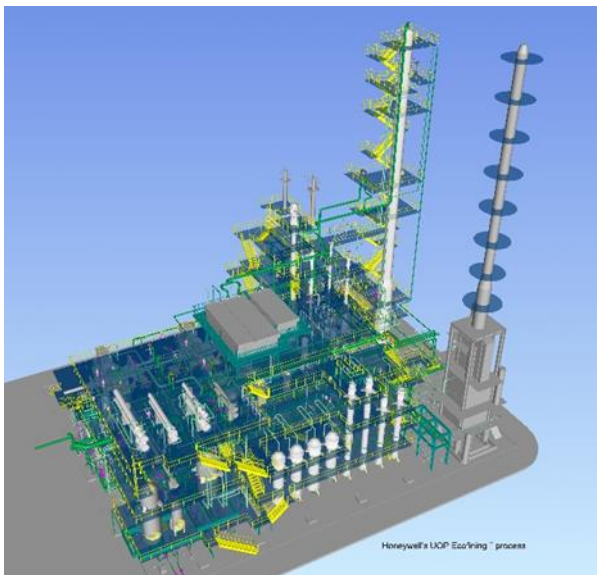
起工式には、コスモ石油 代表取締役社長 鈴木 康公、日揮 HD 代表取締役会長 CEO 佐藤 雅之、レポインターナショナル 代表取締役 越川 哲也、SAFFAIRE SKY ENERGY 代表者 秋鹿 正敬、SAF 生産設備に係る設計・調達・建設役務を担う日揮株式会社 代表取締役社長執行役員 山田 昇司などの工事関係者が出席。安全祈願の神事として工事関係者が鍬入れを行った後、経済産業省 経済産業副大臣兼内閣府副大臣（2025年国際博覧会担当） 中谷 真一様、国土交通省 航空局航空ネットワーク部長 大野 達様、堺市市長 永藤 英機様よりご来賓挨拶を頂きました。また、本件は国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO) より採択を受けた助成事業であり、NEDO 理事 弓取 修二様にご来賓として出席頂きました。



起工式の様子（鋤3名 写真左手よりレポインターナショナル、コスモ石油、日揮 HD の代表）

本設備では、100%国産の廃食用油を原料とした年間約3万キロリットルの SAF を生産します。2024 年度内に完工・運転開始を見込んでおり、大阪・関西万博が開催される 2025 年に SAF の供給を開始する予定です。また、本設備からはバイオプラスチックの原料となるバイオナフサや、リニューアブルディーゼルも生産されます。

なお、本事業においてはレポインターナショナル及び日揮 HD が連携して原料の廃食用油を調達し、SAF 生産及び需要家への販売をコスモエネルギーグループ（コスモ石油並びにコスモ石油マーケティング株式会社）が担います。各社の知見・ノウハウを結集して我が国初となる国産 SAF サプライチェーンの構築に向けた取り組みを加速させてまいります。



完成予想図



建設予定地写真

SAF 生産設備概要

建設予定地	大阪府堺市西区築港新町 (コスモ石油 堺製油所内)
SAF 生産能力	約 3 万キロリットル/年
原料	国産廃食用油
運転開始予定	2024 年度内



(ご参考)

2022年11月 プレスリリース

国内初の国産 SAF 大規模生産の実現に向けた新会社「合同会社 SAFFAIRE SKY ENERGY」の設立について

<https://www.cosmo-energy.co.jp/ja/information/press/2022/221108.html>

2021年8月 プレスリリース

「国産廃食用油を原料とするバイオジェット燃料製造サプライチェーンモデルの構築」が NEDO 事業に採択

https://coc.cosmo-oil.co.jp/press/p_210802/index.html

以上